

令和3年6月24日
文教福祉常任委員会資料
健康長寿部長寿生きがい課

令和2年度宇治市西小倉地域福祉センターの指定管理者事業報告について

宇治市指定管理者の指定の手續等に関する条例施行規則第11条に基づき、別紙のとおり報告いたします。

令和2年度 事業報告書

令和3年5月17日

施設名	宇治市西小倉地域福祉センター
団体名	一般財団法人 宇治市福祉サービス公社
代表者名	理事長 塚原理俊

(1) 業務実施状況報告(令和2年度)

<p>【管理運営の方針と結果】</p> <p>「利用者とともに、市民とともに～利用者本位のあたたかいサービスの提供」をモットーに以下の運営方針を掲げた。</p> <p>—運営方針—</p> <ul style="list-style-type: none">・ 地域に根ざした福祉活動の拠点・ 地域福祉活動の交流の場・ 市民のニーズに合った施設・ 安全で安心な施設 <p>—結果—</p> <ul style="list-style-type: none">・ 西小倉地区社会福祉協議会給食部「一人暮らし老人配食サービス」の活動拠点等、32の登録団体の活動拠点として会場を提供。・ 施設の清掃、エレベーターの点検保守、風呂・貯水槽の水質検査、消防設備点検等を実施。・ 地域福祉の集い及びコミュニティカフェの開催、地域の保育園・小学校・中学校・高校等から園児、学生の受け入れについては新型コロナウイルス感染症の影響で中止となったが、看護学生の受け入れ等を通して、地域の担い手育成及び世代間の交流を行った。・ 定期的な修繕により快適で安全な施設管理を実施。
<p>【施設の平等利用の考え方と実施した対策】</p> <p>—平等利用の考え方—</p> <ul style="list-style-type: none">・ 西小倉地域福祉センターは常に利用者に関われたものとし、公の施設であることを念頭におき、センター利用者に対し、公平な運営を行った。 <p>—実施した対策—</p> <ul style="list-style-type: none">・ 新規にセンターの使用登録を希望する団体に対して、条例、運営規程などに照らし、事業実施の目的、対象者を総合的に判断する中で、管理運営委員会の判断に基づき使用団体として認めるように努めた。本年度は新規申請が1件あり、「玄米ダンベル体操」が承認された。

【施設管理状況】 1. 利用拡大の取組結果	
【令和2年度の取組結果】	
<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域福祉センター管理運営委員会 年2回（令和2年7月31日 令和2年12月9日）開催し、各部屋及び浴室一般開放の利用者数・利用回数の報告並びに登録団体の年間利用状況の報告を行い、併せて各委員（団体代表者等）にセンター利用の拡大をお願いした。 2. 新規登録団体の受け入れ 1件 3. コミュニティカフェの開催 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とした 4. 地域福祉の集いの開催 「小地域福祉活動を通した新しいつながり、絆づくり」として、「広げよう地域の輪！新しい支えあいの輪！第11回西小倉地域福祉センター地域福祉の集い」を令和3年3月6日に開催計画をしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。 	
【令和元年度の取組結果】	
<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域福祉センター管理運営委員会 年2回（令和元年6月10日 令和元年11月28日）開催し、各部屋及び浴室一般開放の利用者数・利用回数の報告並びに登録団体の年間利用状況の報告を行い、併せて各委員（団体代表者・地元地区社協、喜老会等）にセンター利用の拡大をお願いした。 2. 新規登録団体の受け入れ 3. 各地域団体の開催する定例会議及びイベント等へ積極的に参加し、センターの利用にかかる啓発を行った。 4. コミュニティカフェの開催 地域福祉センターの知名度の向上とセンターを通して、地域住民の地域福祉活動の向上を目的に令和元年8月31日に開催し100名の参加を得た。 5. 地域福祉の集いの開催 「小地域福祉活動を通した新しいつながり、絆づくり」として、「広げよう地域の輪！新しい支えあいの輪！第11回西小倉地域福祉センター地域福祉の集い」を令和2年3月7日に開催すべく計画したが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。新規登録された団体による活動状況の実践発表は次年度に持ち越しをする予定。発表予定団体（「ふれあいサロンひまわり」、「オリーブ小倉」） 	
【施設管理状況】 2. 広報実施結果	
<ul style="list-style-type: none"> ・ センター受付窓口や書棚にてセンターパンフレットや市の委託事業のリーフレットを設置する他、掲示板、ホームページのブログ等を活用しセンター行事の広報を行い利用促進に努めた。また、幅広く各団体にセンター利用していただけるよう、空き情報を管理運営委員に提供するなど利用促進に努めた。 ・ 感染症対策として、保健所等の最新情報を掲示し、感染予防に向けた情報提供に努めた。 ・ 貸館案内板の掲示。 	
【施設管理状況】 3. 職員配置状況	
センター長	1名（宇治市福祉サービス公社西小倉事業所所長兼任）
受付及び管理職員及び営繕	4名（西小倉デイサービスセンター長、デイサービスチーフ、事業所事務、管理人）
浴室清掃	5名（西小倉デイサービスセンター補助員兼任）

<p>【施設管理状況】 4. 地域、関係機関、団体、登録団体等との連携結果</p> <p>—連携の考え方—</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 宇治市や住民団体等との共同イベント等を積極的に進めるとともに、それらが開催するイベント等へ積極的に支援・協力をする。 <p>—連携の結果—</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 西小倉地域福祉まつりの共催、式典会場として予定していたが中止となった。 2. Bタイプリハビリ教室の会場として研修室及び地域交流室を提供。 3. 「地域福祉の集い」の開催は中止し、郵送による更新手続きを実施した。 4. 管理運営委員会を定期開催し、センターの現状課題、取組内容、新規登録団体の承認、地域課題の共有などを行った。(新規登録団体申請 1 団体承認) 5. 西小倉地域で活動する福祉関連団体（西小倉地区社会福祉協議会、西小倉地区民生児童委員協議会、北小倉地区民生児童委員協議会、西小倉地区連合喜老会、公社）で構成される、西小倉福祉団体連絡協議会に参画し、各団体の相乗効果を活用することで地域福祉の向上を目指す取り組みを実施しているが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、その都度協議を行った結果、全て中止となった。
<p>【施設管理状況】 5. トラブル対応、防犯、防災対策状況</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 消防訓練の実施 2 回（令和2年11月25日、令和3年3月29日） 2. 施設管理人による定期防犯・防火巡回の実施。 （小学校の長期休業期間については、駐輪場の整理及びデイサービス送迎時の安全対策を実施） 3. 安全運転管理者研修への参加。 4. 警備保障会社による通報点検の実施。 5. 設備の不良等発見した場合は速やかに対応するほか、担当課に報告し、事故防止に努めた。 6. 不要備品の整理を行い、防火、事故防止に努めた。 7. マナー向上のための啓発案内板の掲示や声かけによる安全な利用の推進。（浴室、デイルーム） 8. 館内での衝突事故防止の観点からひらがなで記載したポスター掲示を行い、安全対策を実施した。 9. 植木の剪定を行い、防犯対策の向上を図った。（随時） 10. 図書館利用者の増加する期間の対応について、臨時駐輪場を常設し事故防止に努めた。 11. 地元自治連合会が開催する合同防災訓練は中止。 12. 北小倉民生児童委員協議会が取り組む要援護高齢者を災害から守る取り組みに引き続き参画。 13. 夜間敷地内への無断侵入に対応するため、玄関エントランスにセンサーライトを設置継続。 14. 靴の履き間違いへの対応として啓発案内板を設置継続。 15. 消防設備の点検、修繕の実施。（令和2年8月、令和3年2月） 16. フロン排出抑制法に伴うエアコン設備点検の実施。 17. 昨年度に引き続き、宇治市総務課の安全・安心なまちづくりの推進の取り組みに協力し、防犯カメラ付き自動販売機設置を継続した。 18. 2階のトイレ個室（男性用1・女性用2・多目的1）に、喫煙と火災の防止のため煙感知器を設置した。
<p>【施設管理状況】 6. 利用者要望の把握状況及び実施策</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 来館時に利用者と直接積極的にコミュニケーションを図る中で、センターへの要望はもとより、生活全般での困りごと等も伺い、必要に応じ、西宇治地域包括支援センターや居宅介護支援事業所と連携し対応した。 2. 西宇治地域包括支援センター、担当民生委員、行政等と連携し、様々な生活課題を抱えたセンター利用者へ適切な支援を行った。 3. 敷地内禁煙を継続実施した。

【サービス向上取組内容】

【令和2年度取組結果】

1. 加盟登録団体の状況確認の実施

現在当館の使用登録団体を対象に、今後の当センターでの活動意向の確認を含め年に一度の更新制度を導入しており、確認と更新を行った。

2. 宇治市健康生きがい課と協議の上、修繕等を実施した箇所

・浴室窓 ワイヤー取替工事	令和2年10月
・駐車場水銀灯 電球交換	令和2年10月
・貯湯槽温度調節器 交換	令和3年1月
・受水槽 定水位弁 交換	令和3年2月
・料理教室 流し台水栓 交換	令和3年3月
・地域交流室 網戸設置	令和3年3月

【令和元年度取組結果】

1. センターの広報と市民交流の場としてコミュニティカフェを開催。来場者アンケートを取り、地域福祉センターへの要望等を把握。

2. 加盟登録団体の状況確認の実施

現在当館の使用登録団体として登録団体を対象に、今後の当センターでの活動意向の確認を含め年に一度の更新制度を導入しており、センターが主催するコミュニティカフェ等の行事の情報提供を行った。

宇治市健康生きがい課と協議の上、修繕等を実施した箇所

・ボイラー設備 膨張タンク取替工事	令和元年5月
・ボイラー設備 圧力センサー、UVスイッチ取替工事	令和元年5月
・誘導灯バッテリー交換	令和元年9月、令和2年3月
・デイルーム、トイレ3か所（男・女・多目的）改修工事	令和元年12月～令和2年2月
・広報板、花壇修繕工事	令和元年12月
・地域交流室 床暖房室外機循環水補充	令和元年12月
・ボイラー設備 真空部品交換	令和2年1月
・駐車場水銀灯 電球交換	令和2年2月
・受水槽 ポールタップ交換	令和2年2月
・受水槽 球型フレキ部品取替え工事	令和2年3月

【管理経費縮減の具体策と結果】

【令和2年度取組結果】

1. 各部屋のエアコン横に室温計を設置し、節電、温度管理の啓発を実施。
2. 営業終了後、各部屋のエアコン設定温度を日々夏場28度、冬場20度にリセットを行う。
3. エアコンフィルターの定期的な清掃を実施（年2回）
4. 定期巡回を実施し、修繕箇所、水漏れの早期発見に努めた。
5. 蛍光灯の間引き消灯を行う。（2階廊下で実施）
6. デマンド監視装置の活用による最大電力量の抑制に努め、契約電力の上昇を防止した。

令和元年度から令和2年度の経費（光熱水費）実績

		令和元年度	令和2年度	前年度比 (%)
電気	千円	1,592	1,539	96.7
ガス	千円	687	539	78.5
水道	千円	1,221	1,029	84.3
合計	千円	3,500	3,107	88.8

※昨年度に引き続き、年間を通して節電の取り組みを推進し、特に夏場のエアコン設定温度等について協力の呼びかけを実施したが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、年間を通じて定期的な換気を実施したため、入館者数の減少率よりは低い減少率となった。

【令和元年度の取組結果】

1. 各部屋のエアコン横に室温計を設置し、節電、温度管理の啓発を実施。
2. 営業終了後、各部屋のエアコン設定温度を日々夏場28度、冬場20度にリセットを行う。
3. エアコンフィルターの定期的な清掃を実施。(年2回)
4. 定期巡回を実施し、修繕箇所、水漏れの早期発見に努めた。
5. 蛍光灯の間引き消灯を行う。(2階廊下で実施)
6. デマンド監視装置の活用による最大電力量の抑制に努め、契約電力の上昇を防止した。
7. 電気/水道/ガス使用量の日常管理。

【管理能力】職員研修計画と実施状況

—職員研修計画—

1. 施設管理人に対する接遇研修の実施。
2. 当センターに勤務する従業員の施設管理に関する研修。

—実施状況—

1. 年1回施設管理人とヒアリングを行い、管理人業務指導を行った。
2. 年間研修計画に基づき、感染症予防研修、接遇研修、個人情報、人権研修等のテーマを設定し実施した。
3. 事業所所属の職員が認知症カフェに参加し、認知症の方でも適切に対応できるよう基礎知識の習得を行った。
4. 管理マニュアルを策定し、定期的な見直しを行い、均一なサービス品質の確保を行った。

【個人情報保護措置と実施状況】

- ・ 当法人が定める「個人情報保護規程」に基づき、基本方針及び利用目的を掲げ、個人情報の漏洩、滅失、毀損の防止、その他の個人情報の適切な管理のために必要な措置を講じた。
令和2年度において個人情報の開示請求はなかった。

【情報公開対応と実施状況】

- ・ 文書の開示等情報公開については当法人が定める「情報公開規程」に基づき取り扱った。
- ・ 令和2年度において情報公開請求はなかった。

【その他】特記すべき事項

- ・ 令和2年4月10日から5月31日まで、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため施設休館
- ・ 新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者の減少がみられた。
- ・ 新型コロナウイルス感染症の感染対策として、遮蔽板や手指用アルコールを設置するとともに、利用後の備品のアルコール消毒を徹底した。
- ・ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、利用者の把握を徹底し、感染者が出た場合は、同じ時間帯に利用された方と連絡が取れるようにした。

(2) 施設利用状況報告(令和2年度)

【施設利用状況】1. 入館者数

令和元年度から令和2年度の入館者数(人)

区分	令和元年度	令和2年度	前年度比(%)
デイルーム利用者数	4,774	1,164	24.4
浴室利用者数	3,903	0	0.0
料理教室	4,623	2,765	59.8
地域交流室・研修室	8,655	7,983	92.2
ボランティアルーム	4,612	2,913	63.2
合計	26,567	14,825	55.8

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、浴室休止

【施設利用状況】2. 貸館状況

令和元年度から令和2年度の貸館状況

区分	件数 人数	令和元年度	令和2年度	前年度比(%)
料理教室	件数	209	121	57.9
	人数	4,623	2,765	59.8
地域交流室・研修室	件数	299	295	98.7
	人数	8,655	7,983	92.2
ボランティアルーム	件数	246	229	93.1
	人数	4,612	2,913	63.2
合計	件数	754	645	85.5
	人数	17,890	13,661	76.4

(3) 管理経費収支状況報告(令和2年度)

(単位:千円)

施設名		宇治市西小倉地域福祉センター			
		予定金額	実績	内容	備考
収入	市からの委託料	9,079	8,460	指定管理料 8,460	
	その他				
収入合計(A)		9,079	8,460		
支出	人件費	2,234	2,234	賃金・法定福利費等 2,234	
	事務費	84	140	消耗品費 48 通信運搬費等 85 印刷製本費 7	
	管理費	6,761	6,086	光熱水費 3,107 委託料 2,790 修繕料 189	
	事業費	0	0		
	その他	0	0		
支出合計(B)		9,079	8,460		
収支(A) - (B)		0	0		

※ 1年間の収支を記入すること(年度途中開館の場合は開館から年度末まで)

内容は詳細に記入し別途資料がある場合は添付すること

(4) - 1 事業実施状況報告(令和2年度)

※事業=公の施設において市が主催し指定管理者が実施する各種講座・講演会等

事業名	目的・内容	実施時期・回数

